



第10回 懐良親王と御船(1)



後醍醐天皇 足利尊氏

今回は懐良親王のお話を。聞いたことがあるような...という名前ですが、南北朝期の皇族の一人です。以前にも触れましたが、南北朝期は非常に難解な時期でもあります。ですが懐良親王がなぜ九州に来たかというところを理解するには、その背景から説明していかなくてはなりません。鎌倉時代の末、懐良親王の父である後醍醐天皇は、二度倒幕を企て失敗し隠岐島へ流されていきました。天皇の倒幕に呼応した楠木正成らは依然として幕府に抵抗を続け、幕府も大軍を送り込みこれを鎮圧しようとしていますが、なかなか進みません。これを見てついに幕府方であった新田義貞や足利高氏(後に尊氏)が天皇側に寝返り、高氏の六波羅探題攻略の後、義貞が鎌倉を攻め、北条一族を滅ぼしたことに伴い鎌倉幕府が崩壊します(元弘の乱)。

鎌倉時代～室町時代

西暦	年号	主な出来事	九州での出来事
1324	正中 元	後醍醐天皇の幕府打倒計画が発覚して、六波羅探題が天皇側近日野資朝らを処分する(正中の変)	
1331	元弘 元	再び倒幕を企てるも吉田定房の密告により発覚し、笠置山(現京都府相楽郡笠置町内)に籠城するが、圧倒的な兵力を擁した幕府軍の前に落城して捕らえられる。	
1332	元弘 2 / 正慶 元	後醍醐天皇の廃位、隠岐島へ流罪 光厳天皇即位	
1333	正慶 2	・醍醐天皇、隠岐から脱出。鳥取県伯耆郡で挙兵。 ・足利高氏、後醍醐側に寝返り、六波羅探題を攻略。 ・新田義貞、鎌倉を攻め、北条氏を滅ぼす。	阿蘇(恵良)惟澄、幕命を受けて楠木正成が籠もる千早城攻めに参加しようとするも、義良親王の命令を受けて寝返り、朝廷側につく
1334	建武 元	建武の新政開始	
1335	建武 2	足利尊氏、勅許を得ず中先代の乱平定のため東国へ、そのまま離反する。	

その頃、足利尊氏は、北条氏の残党が起す乱の鎮圧に派遣されますが、待遇はその働きに見合うものではなく、天皇の帰京命令に反発して鎌倉に留まり、勢力を強めていきます。(御船町文化財保護委員 橋口剛士)

子育て日記



長男・^れ音くん(3歳)
長女・^ゆ結めちゃん(2歳)

この町で楽しく
「なんで?」「どうして?」といろんなことに興味津々なお兄ちゃんの^れ音と、「ちょうちょ、おったー」などおしゃべりが楽しそうな妹の結愛がいる我が家。おもちゃの取り合いでケンカ...と思ったら、もう二人してゲラゲラ笑って遊んでいる。そんな光景を見ていると、思わず笑みがこぼれます。
音は苦手だったお菓が飲めるようになったり、結愛は着替えなどを自分でしようとしたり、こどもの成長にはびっくりさせられます。
御船町に引っ越してきてもうすぐ3年。最初はいろんな不安もありましたが、いつもそばで支えてくれる主人、両親、ママ友達、地域の方々のおかげで今では来て良かった!と思えます。
これからも感謝の気持ちを忘れず、この町で楽しく子育てしていけたらと思います。
(文・写真/串山梨絵お母さん・高木)

Book おすすめ 今月の本

つばき 山本 一カ 著
江戸っ子の心を満たす一膳飯屋「だいこん」。深川ならではの気風にもまれ、ふんばって生きる女あるじの心意気!祭の興奮と職人たちの気概あふれる深川繁盛記。



最後のプレイボール 甲子園だけが高校野球ではない 岩崎 夏海 著
大きな被災を受けた高校の監督、息子から勇気もらった、ガンを乗り越えた母親、食堂から野球練習を見ている女子マネージャー、三度の大怪我をしながら最後までキャプテンとして戦う選手...野球だけにとどまらない、家族や友情の話がここにあります。

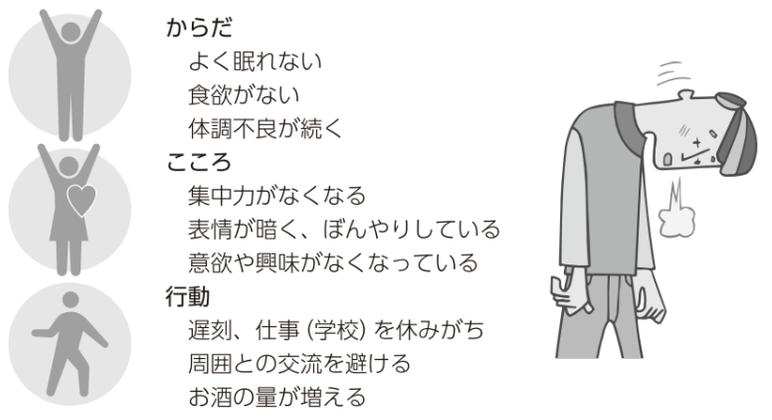


みかん畑のキジ 池田 道明 作
農薬も肥料も使わない自然栽培で、みかん作りをする熊本県の池田さん。みかん畑で出会った野生のキジとの交流から生まれた物語を、パステルの淡い色調で描きあげた絵本です。



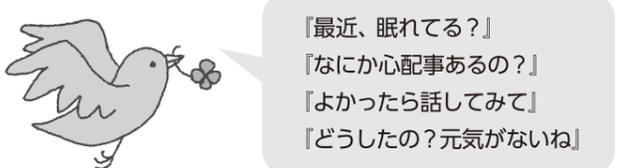
新刊書情報 8月は60冊の本が入りました

- 一般書(47冊)
 - 小説/クラウド 上・下 (門谷 憲二 著)
 - エッセイ/持たない暮らし (下重 暁子 著)
 - 小説/遺産 THE LEGACY (笹本 稜平 著)
- 児童書(13冊)
 - よみもの/ふしぎなトラのトランク (風木 一人 著)
 - 絵本/窓ぎわのトットちゃん1、2 (黒柳 徹子 著)
 - よみもの/しえりの秘密のシール帳 (濱野 京子 著)



からだ よく眠れない 食欲がない 体調不良が続く
こころ 集中力がなくなる 表情が暗く、ぼんやりしている 意欲や興味がなくなっている
行動 遅刻、仕事(学校)を休みがち 周囲との交流を避ける お酒の量が増える

このような「いつもと違う」様子が続いている場合、もしかしたら問題を抱え、悩んでいるかもしれません。まずは、ひと声かけてみて下さい。心配していることを伝え、悩んでいる気持ちに共感しましょう。



悩み事は抱え込まないことが、大切です。悩んでいる本人はもちろん悩みを打ち明けられた人もわからないことや迷っていることがあったら専門機関に相談して下さい。

健康へのイベント
見過ごさないで!
大切な人の悩み
身近な人が最近こんなふうではありませんか?
「最近、眠れてる?」
「なにか心配事あるの?」
「よかったら話してみて」
「どうしたの?元気がないね」

